

令和2年度 第2回吹田市交流活動館 運営審議会 会議概要

1 開催日

令和3年3月16日（火）から令和3年3月26日（金）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催としました。

2 出席者

的場智子委員、大庭健委員、原田謹造委員、前田都委員、山口慶子委員、
藤原俊介委員、上田裕行委員、春貴勇力委員、津田郁夫委員

3 議題

報告案件

- ① 令和元年度・平成30年度決算比較
- ② 令和2年度事業進捗状況（4月～12月）
- ③ その他

4 御意見等

意見	事務局案
次年度以降、オンライン会議開催に関する課題として、事務局が準備できても委員が使いこなせるか不安。	まずは事務局が環境整備、及びオンラインでの運用方法を習得し、委員の皆様にも助言させていただくことで円滑な運営ができるよう努めてまいります。
案内標識を予算要求するも先送りになったことなど事務局が活動していることをPRしてほしい。	施設案内標識について令和3年度予算の要求をいたしました。先送りとなりました。令和4年度の予算についても設置場所や標識の形状等、更に具体的な内容を示し、関係部局と協議・予算要求しています。
コロナ禍で解雇等があり、相談件数が増えることを懸念している。	コロナ禍前と比べ、今のところ相談件数に顕著な差は見られませんが、悩みを抱えている人は確実に増加しているものと認識しています。そのような方々に気軽に相談していただけるよう相談業務の充実（広報・相談員のスキルアップ等）に努めてまいります。
外国人の来館者のため「ポケット」が必要と考える。	今後、外国人の来館者が増えていくことも想定され、AI通訳機をはじめ、円滑にコミュニケーションがとれる方法を検討してまいります。